

【会議録】 第 66 回筑紫野市コミュニティ連絡会

《日 時》 令和 3 年 1 月 6 日（水） 13 時 25 分～16 時 15 分
《場 所》 二日市東コミュニティセンター 2 階 視聴覚室
《参加者》 各コミュニティ運営協議会 会長 7 人

《次 第》

1. 筑紫野市自治公民館連絡協議会より

「令和 3 年度市自公連負担金について」

令和 2 年度事業実績、決算見込み及び令和 3 年度事業計画案、予算案について説明があり、併せて令和 3 年度市自公連負担金の予算計上について依頼された。各協議会で検討することとした。

「令和 3 年度市自公連の役員・理事選出について」

令和 3 年度市自公連役員・理事の選出にあたり、各協議会より自治公民館館長・主事の代表者各 1 名の選出を行うよう依頼された。依頼文書は 3 月を目途に各協議会へ送付予定。

2. 生活福祉課より「災害時等要援護者支援制度について」

制度の現状や目的等の基本的な事項について説明を受けた。今後、市民への啓発を強化し登録者を確保するとともに、各行政区の自主防災組織やコミュニティ運営協議会と市で協定の締結をすすめ、地域での支援者探しを強化する等の課題に取り組むよう検討することとした。

3. 危機管理課より

「防災情報等の配信について」

県防災メールまもるくんに登録できない方を対象とした「テレフォンサービス」について説明を受けた。各協議会において制度の周知を行うこととした。

「防犯活動実態調査アンケートについて」

防犯活動実態調査アンケートの実施について説明を受けた。危機管理課より各自治会に対し、アンケート調査用紙を後日送付。

4. 健康推進課より「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について」

新規事業の事業内容について説明を受けた。来年度は、筑紫南地域、御笠地域をモデル地区として取り組む。

5. 環境課より「環境衛生推進員の推薦について」

令和 3、4 年度の環境衛生推進員について、各行政区から 1 名選出し、各協議会で取りまとめの上、市へ推薦を行うこととした。

6. 会長あいさつ

7. 情報交換

- (1) 1月・2月の行事予定について情報交換を行った。
- (2) 令和3年度総会の取り扱いについて情報交換を行った。各協議会において、感染防止策を講じた上での開催に向け検討を行い、2月連絡会において再度協議を行う。

8. 協議事項：持続可能な体制づくりについて

提案内容等

①御笠まちづくり協議会より「緊急時支援体制について」

- ・御笠まちづくり協議会より被災対応・行方不明者捜索等の緊急時支援体制について説明があった。今後、連絡会においても協議を行うこととする。

9. 事務連絡

事務局より、以下のとおり事務連絡。

- (1) 筑紫野市都市再生整備計画評価委員会委員に阿部会長の就任依頼があったため、了承することとした。
- (2) 筑紫野市暴力追放推進市民協議会委員に輪番により、荒瀬会長を推薦することとした。
- (3) 筑紫野市ごみ減量推進連絡協議会幹事に輪番により、御笠地域より推薦することとした。
- (4) 筑紫野市明るい選挙推進協議会委員に輪番により、山家地域より推薦することとした。

10. 次回の会議

◆コミュニティ連絡会

- (1) 日 時／ 令和3年2月3日(水) 14時00分～16時00分
- (2) 場 所／ 二日市東コミュニティセンター 2階 学習室1
- (3) 出席者／ 各コミュニティ運営協議会 会長7人